

# 漁海況情報

第558号(平成30年12月7日発行)

発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594  
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

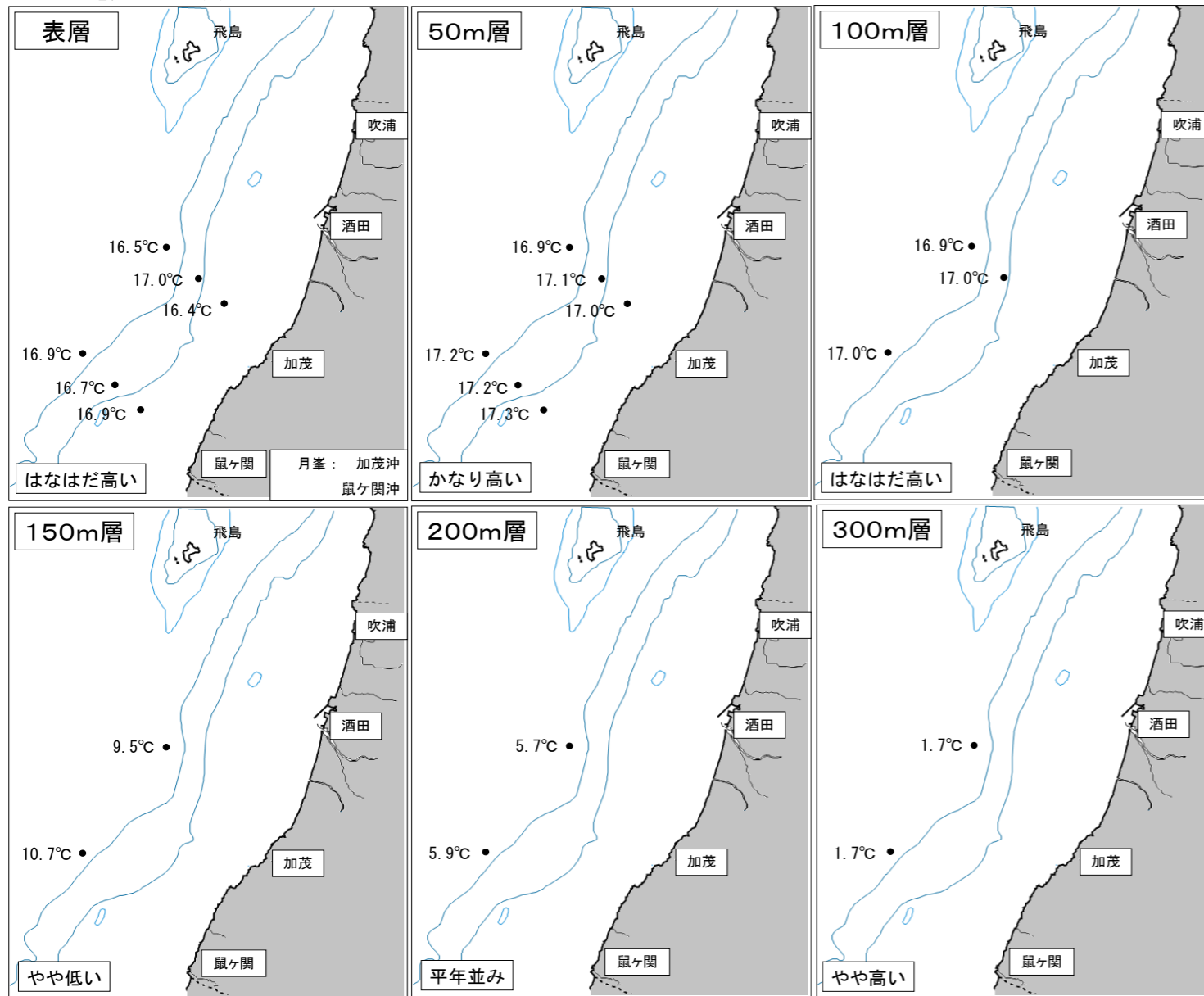
- ・11月の地先水温は鶴岡市加茂(水産試験場)および鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)で「やや高い」でした。
- ・12月上旬の沿岸観測を庄内総合支庁水産振興課「月峯」で実施しました。その結果、表層および100m層で「はなはだ高い」、50m層で「かなり高い」、300m層で「やや高い」、150m層で「やや低い」、200m層で「平年並み」でした。
- ・底びき網漁船で、サルパの大量入網の情報がありましたので、御注意願います。

各層別の平均水温(12月上旬分観測値)

単位:°C

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	16.7	17.1	17.0	10.1	5.8	1.7
前年差	—	—	—	—	—	—
平年差	+1.7	+1.3	+1.8	-1.4	-0.1	+0.3
評価	はなはだ高い	かなり高い	はなはだ高い	やや低い	平年並み	やや高い
(前月評価)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)

評価の表現:“平年並み”は約2年に1回、“やや”は約4年に1回、“かなり”は約10年に1回、“はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

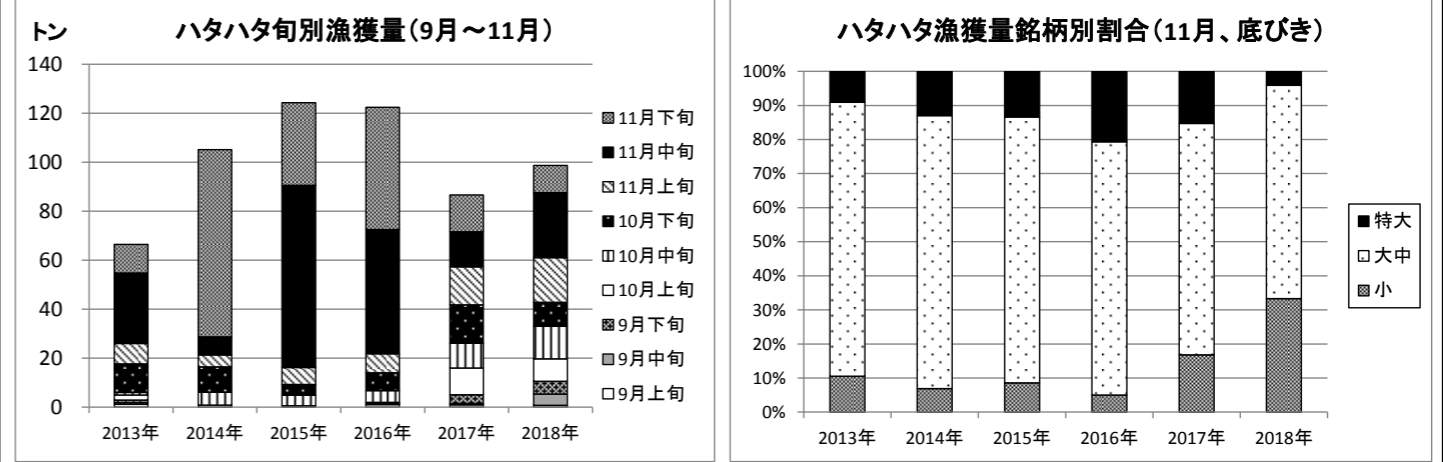


地先平均水温(11月)

単位:°C

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	16.8	+1.8	+0.9	やや高い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	18.1	+1.7	+0.6	やや高い

## ハタハタの漁獲状況



- ・ハタハタの主漁期は例年11月中旬以降ですが、2017年、2018年は11月上旬までに多く水揚げされました。
- ・今年度は「小」銘柄の割合が多く、「特大」銘柄の割合が少ない傾向にあります。

## サルパ大量出現の情報があります。御注意ください。

本県では平成27年度の11月ごろから年明けにかけて、サルパによる漁業被害が発生しました。平成28年、29年は大きな被害はありませんでしたが、今年11月に入ってから、本県の底びき網漁船で大量に入網したとの情報がありましたので、警戒するようお願いいたします。

1. 本県沿岸でのサルパの出現情報について
  - ・底びき網漁船、特に紅エビ狙いの漁船で大量入網が報告されています。
  - ・より深い水深で入網する傾向にあるようです。
  - ・形態的特徴から、「オオサルパ」だと考えられます。
2. サルパの特徴・生態(日本海リサーチ&トピックス第20号、(日本海区水産研究所、2017年3月)より)
  - ・半透明の体を持ちクラゲに似ているが、ホヤの仲間である。
  - ・暖水域に生息し、最大30cmまで成長する。
  - ・無性世代(単独個体)と有性世代(連鎖個体)を交互に繰り返し、増殖する。(ヒゲが2本あるのが単独個体)
  - ・植物プランクトンなどの餌を食べながら遊泳する。
  - ・冬季になると水温低下と餌の減少により活動が弱まり、海底に沈む。

# 11月の漁況

- ・延べ操業隻数は1,663隻と昨年並みでしたが、総漁獲量は450トンで昨年を下回りました。
- ・底びき網漁業の漁獲量は148トンで昨年を下回りました。ホッケおよび紅エビは昨年を上回り、ヒラメ、カレイ類、ハタハタ、ズワイガニおよびマダラは昨年を下回りました。
- ・定置網漁業の漁獲量は148トンで昨年を下回りました。スマイカ(アオリイカ)は昨年を上回り、サケ、ブリ類、アジおよびサワラは昨年を下回りました。
- ・はえなわ漁業の漁獲量は15トンで昨年を下回りました。サワラは昨年を下回りました。
- ・その他の漁業では、採貝藻漁業のサザエは昨年を上回り、船凍いか釣り漁業のスルメイカ、さし網漁業のヒラメ、一本釣り漁業のブリ類およびサワラは昨年を下回りました。

\* 前年比は平成25～29年までの平均値と比較した値です。  
 \* 前年比85%～115%は「昨年並み」、前年比84%以下は「昨年を下回る」、前年比116%以上は「昨年を上回る」としました。  
 \* 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

## 全漁業支所別漁獲量

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	昨年比
延べ操業隻数	141	152	262	143	280	190	65	430	1,663	193%	107%
総漁獲量	17,122	3,365	123,997	69,621	86,973	58,285	1,522	89,531	450,415	52%	54%
前年比	143%	23%	23%	111%	87%	122%	131%	106%	52%		
昨年比	81%	19%	33%	95%	62%	78%	21%	73%	54%		

## 底びき網漁業

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	昨年比
延べ操業隻数	26	84	77	28	164	379	197%	126%
タイ類	18	10,969	40	9	2,839	13,875	144%	114%
ヒラメ	74	103	20	54	119	369	39%	30%
カレイ類	625	1,263	2,233	977	3,045	8,142	180%	81%
ハタハタ	7,814	9,944	16,829	6,100	15,188	55,875	124%	69%
ホッケ	65	24	1,618	629	2,252	4,587	5219%	607%
ズワイガニ	215	2,070	1,691	247	1,886	6,109	112%	84%
マダラ	786	1,423	818	175	7,413	10,613	59%	44%
紅エビ	68	5,054	772	155	16,926	22,975	410%	204%
タコ類	323	388	352	108	1,101	2,272	173%	90%
その他	910	3,264	2,394	1,539	14,757	22,865		
計	10,897	34,502	26,766	9,993	65,525	147,682	138%	83%
前年比	121%	161%	170%	123%	125%	138%		
昨年比	77%	90%	82%	81%	82%	83%		

## 定置網漁業

支所	吹浦	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	昨年比
延べ操業隻数	8	18	39	18	19	102	146%	101%
サケ	273	28,800	48,607	40,158	16,308	134,145	83%	80%
ブリ類		632	2,880	2,257	35	5,804	66%	13%
アジ		455	1,496	20	759	2,730	125%	53%
サワラ	9	42	482	15	8	557	112%	38%
スマイカ(アオリイカ)		44	362	579	18	1,004	329%	233%
その他	49	442	2,024	686	71	3,272		
計	330	30,415	55,852	43,715	17,199	147,512	82%	65%
前年比	239%	87%	69%	122%	63%	82%		
昨年比	23%	81%	54%	83%	55%	65%		

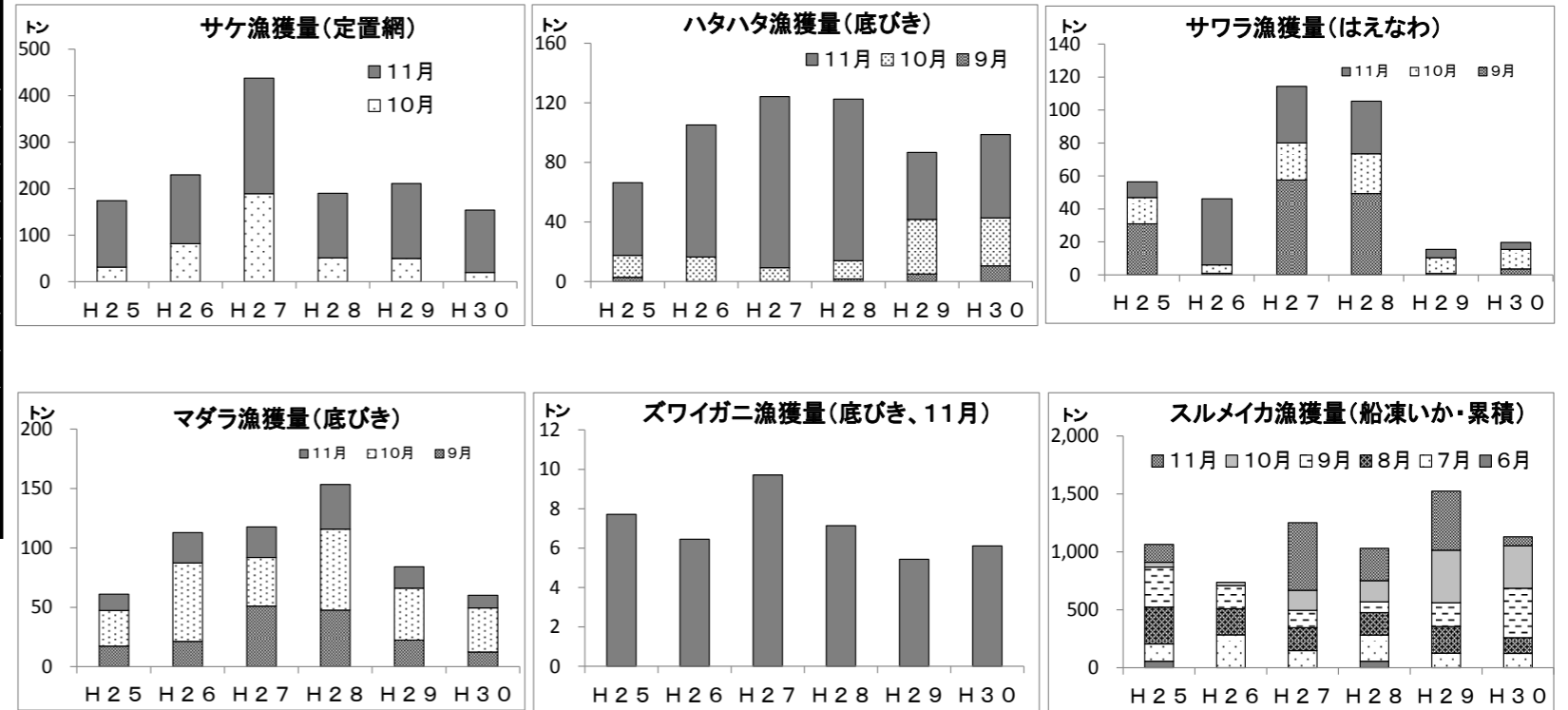
## はえなわ漁業

支所	酒田	由良	豊浦	温海	念珠関	その他	総計	前年比	昨年比
延べ操業隻数	28	24	57	43	98	21	271	199%	83%
サワラ	77	78	645	534	2,648	221	4,203	82%	17%
マダラ	4,605	5	4		6		4,620	—	89%
その他(※)	2,726	529	356	597	1,662	449	6,319		
計	7,408	612	1,006	1,131	4,316	670	15,142	142%	42%
前年比	175%	112%	102%	107%	118%	371%	142%		
昨年比	77%	29%	21%	17%	45%	24%	42%		

※「その他」はクロマグロを含む。

## その他の漁業

漁業種類	船凍いか釣り漁業	さし網漁業	ごち網漁業	一本釣り漁業	採貝藻漁業
延べ操業隻数	2	406	40	149	233
総漁獲量(kg)		9,930	7,919	4,712	5,223
前年比		156%	147%	19%	231%
昨年比		89%	97%	17%	142%
主な魚種	スルメイカ	ヒラメ	タイ類	ブリ類	サワラ
漁獲量(kg)	77,176	1,408	7,606	3,281	167
前年比	15%	110%	147%	13%	39%
昨年比	25%	53%	101%	13%	18%



最上丸の予定  
(12月中旬～1月上旬)

- ・ 上架整備を行います(～12月下旬)
- ・ 海洋観測(タラ場)を行います。

みなさま、調査への御協力・御理解  
よろしくお願ひします。

